

科目名 (科目番号)	総合演習Ⅰ (時間割参照)	教員名	医療技術学科 教員	学科等	医療技術	必修	履修年次	4
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				授業形態	演習	オフィスアワー	各担当教員シラバス参照	
授業概要	これまでに履修した専門基礎分野および専門分野の学修内容を整理・統合するため、オムニバス形式で講義と演習を行う。各分野を担当する教員がそれぞれの専門領域に基づき講義を担当し、重要事項や関連事項の整理を行うとともに、分野間のつながりについても確認する。また、演習では設問形式の課題を用いて理解度の確認を行い、解説を通して知識の整理と定着を図る。							
目的・目標	目的：本授業は、これまでに修得した専門基礎分野および専門分野の知識・技術を統合し、臨床工学技士として高度化する医療機器を安全かつ適切に扱うための総合的理解力と判断力を養うことを目的とする。 目標：臨床工学技士に必要な医学・工学・医用工学の知識を体系的に理解するとともに、生命維持管理装置を中心とした医療機器の原理・操作および安全管理を適切に説明できる。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	授業項目			到達目標・学習内容				
	到達目標：臨床工学技士に必要な医学・工学・医用工学の知識を分野横断的に整理し、体系的に説明できる。生命維持管理装置を中心とした医療機器について、その原理・構造・操作・安全管理を関連付けて理解できる。 学習内容：以下の分野について重要事項を整理し、演習問題や課題を用いた理解度の確認を行う。 ・医学概論 ・臨床医学総論 ・生体計測装置学 ・医用治療機器学 ・医用機器安全管理学 ・医用電気工学 ・医用電子工学 ・情報処理工学 ・システム工学 ・呼吸関連機器学 ・体外循環機器学 ・血液浄化機器学 ・医用機械工学 ・生体物性工学 ・医用材料工学							
成績評価の方法・基準	期末試験 100%（対面・オンライン共通）							
教科書	資料等を配布予定							
参考図書	これまで使用してきた各科目の教科書							
教員からのメッセージ	臨床工学技士に必要な基本的知識を再確認し、確固たる専門基盤を確立することに重点を置いています。各教科担当の教科書・資料を用意して受講してください。 病院で勤務した経験を有する臨床工学技士がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。							